教育目標

倉敷市立玉島北中学校 第17号 令和5年7月18日

学校ホームページ QR コード

人格の完成をめざし ともに学び 思いやりの心をもち たくましく生きる生徒を育成する

真剣に授業を受けたり、発表したり、自分の意見をまとめ考えたり、静かに説明を聞いたり、意見を交換したり、全員大きな声で音読をしたり、さすがと思える場面がたくさんありました。教育委員会や多くの方が何度も来校され、授業の様子を見ていただいていますが、「授業態度は落ち着いており素晴らしい生徒さんですね。頑張っている様子が伝わります。」とお褒めの声をいただきました。特に3年生は受験生ということもあり、真剣に取り組んでいます。「さすが玉島北中学校の顔だ。自覚のある態度だ。」と感心します。どの学年・学級も、担任の先生をはじめ、クラスのみんなの協力があるからこそ、良い方向に向かっているのです。クラスの力が学年の力、そして全校の力へと変わります。「玉島北中学校の力」は、みんなが同じ方向に向かって進んでいるからだと感じます。

明日で1学期が終わり、39 日間の楽しい夏休みが始まります。この夏休みを有意義に過ごすことができれば、2学期からのスタートが良いものになります。<u>キーワードは校訓の「自主」</u>です。中学生は、体が急激に成長するとともに、心の成長も著しいです。「読書」「苦手教科の克服」「手伝い」「部活動」などの目標を立て、達成できるように気持ちを律しながら実行する努力をしましょう。また、体調管理も大切です。睡眠時間や食事などにも気を配りながら、健康な生活を送りましょう。

8/22の授業日、28の始業式では、元気な顔で登校してくれることを期待しています。

弁論発表会

学年の弁論大会は毎年行われ、3年生の代表が市の弁論大会に出場していますが、今年は全校生徒が集まって弁論発表会が行われました。どの弁士の人も堂々とした態度、素晴らしい内容で感銘を受けました。ありがとうございました。また司会をした生徒会執行部、真剣に弁論を聞いた皆さんにも拍手を送ります。全校で行ったことで、3年生の素晴らしさを1・2年生に伝えることができたのではないでしょうか。1年生は、2・3年生の態度や行事や学習に取り組む様子を見て「やはり2・3年生はすごい」と思ったことでしょう。

仮想空間と現実空間で高度に融合させる Society5.0 時代の到来が間近です。AI の発達、ものがインターネットにつながる IOT、キーワードを入れるだけで瞬時に文書が作れるチャット GPT など、昔は遠

い未来のこととして考えていたことが今現実のものとなっています。社会が求めているのは、そのような技術を使いこなすとともに、各々が自分の意見をもち、人に上手に伝える技術です。その意味からも国語の時間を中心に、身の回りのことを考えながら自分の意見を書いたことは、今後につながるでしょう。

- 1-1 明日が来ること
- 1-5 みんなの好きを守っていこう
- 2-4 身近なもののデメリット
- 2-7 会話の裏側
- 3-3 家族との時間
- 3-3 被爆四世として



全校生徒 700 人の前で堂々と発表しました。発表や聞く態度どちらも素晴らしかったです。生徒会執行部も司会・運営で活躍しました。皆さんのおかげで素晴らしい発表会になりました。ありがとうございました。